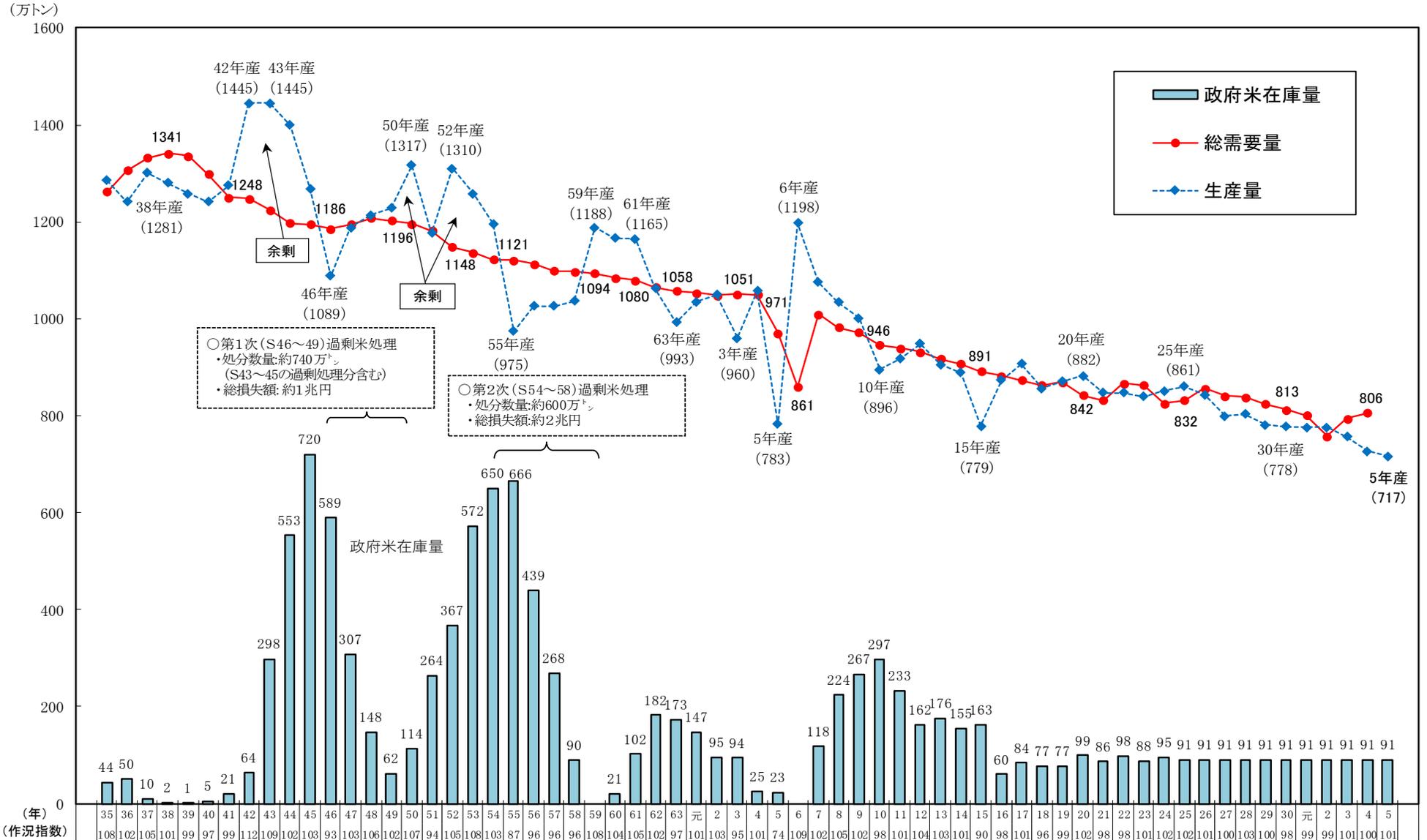


# 米の全体需給の状況（昭和35年～）



注1. 政府米在庫量は、外国産米を除いた数量である。  
 注2. 政府米在庫量は、各年10月末現在である。ただし、平成15年以降は各年6月末現在である。  
 注3. 平成12年10月末の政府米在庫量は、「平成12年緊急総合米対策」による援助用隔離等を除いた数量である。  
 注4. 総需要量は、「食料需給表」(4月～3月)における国内消費仕向量(陸稲を含み、主食用(米・粟・米粉を含む)のほか、飼料用、加工用等の数量)である。ただし、平成5年以降は国内消費仕向量のうち国産米のみの数量である。  
 注5. 生産量は、「作物統計」における水稲と陸稲の収穫量の合計である。

# 主食用米等の令和5/6年及び令和6/7年の需給見通し（令和5年10月公表基本指針）

## 【令和5/6年の主食用米等の需給見通し】

（令和2年産米のコロナ影響緩和特別対策（特別枠）を除いた場合の見通し）

（単位：万トン）

令和5年6月末民間在庫量	A	197	→	194	《3》
令和5年産主食用米等生産量	B	662	←	<b>見通し：669万トン</b>	
令和5/6年主食用米等供給量計	C=A+B	859			
令和5/6年主食用米等需要量	D	682			
令和6年6月末民間在庫量	E=C-D	177			

**R5年産の生産量の見通しと同水準の生産量**

## 【令和6/7年の主食用米等の需給見通し】

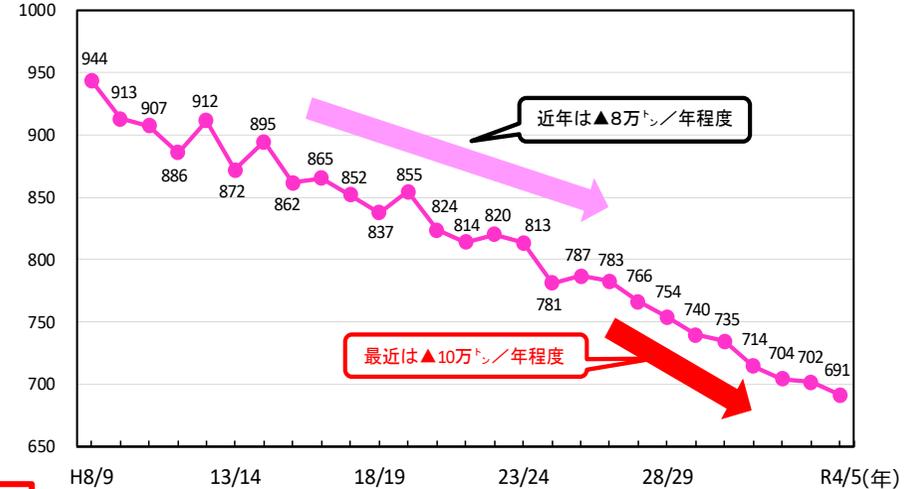
（単位：万トン）

令和6年6月末民間在庫量	E	177
令和6年産主食用米等生産量	F	669
令和6/7年主食用米等供給量計	G=E+F	847
令和6/7年主食用米等需要量	H	671
令和7年6月末民間在庫量	I=G-H	176

注1：欄外の記載は、コロナ影響緩和特別対策（特別枠）に取り組む令和2年産米を除いた場合の見通しであり、《 》書きは特別枠に係る取組数量。  
注2：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

## 主食用米の需要量の推移

（万トン）



## 相対取引価格と民間在庫量の推移



注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（令和5年産は出回りから6年1月までの速報値）の通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。